

コスト・ラム ॥ कस्तौ राम्री

2011年1月22日発行



No.3 索道アンカー設置工事

(2011年1月4日撮影)



No.2 索道支柱設置工事風景

(2011年1月6日撮影)

= 目 次 =

表表紙 (2010年度第2次技術団活動報告写真)	1
2010年度索道架設経過について	2
ブジュン村訪問・索道完成式典・観光・トレッキング参加募集要項	3
索道建設事業への支援のお願い	4
索道建設支援カレンダー	5
ブジュン村で活躍する田中貴代さん (上勝町) の報道記事	6
椎茸農園で活躍するネパール人研修生	7
裏表紙 (ラジェンドラ・サキヤさんの徳島訪問など)	8

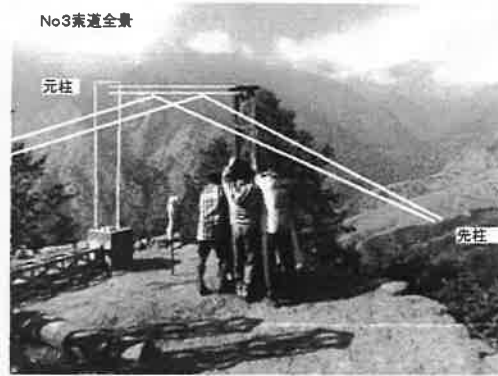
2010年度索道架設経過について

2009年度の1号線に引き続き、2010年度も郵貯機構の支援を受け2号線（延長1048mエンドレスタイラー式）、3号線（延長1193m複軌交走式）の架設に取り組んでいます。2010年4月の予備調査の後、2010年11月にはアンカー等の基礎工事及び位置決定のために技術者を派遣しました。なお、この時には、同時に今後の造林等の指導の基礎調査のための専門家も同行し基礎調査を行いました。

年末年始の12月27日～1月11日には、第2次技術団を派遣し、工事を完了させる予定でしたが、コルカタから陸送予定であったワイヤー等の資材が、トラブルで遅延することが判明し、急遽、隊編成を変更するとともに、一部の資材を手荷物として持ち込み、現在、架線作業以外の準備作業を完了し、ワイヤー等の到着を待っている状況です。残りの作業は、2月下旬に予定している、第3次技術団により完了させる予定です。



2号線架設計画地

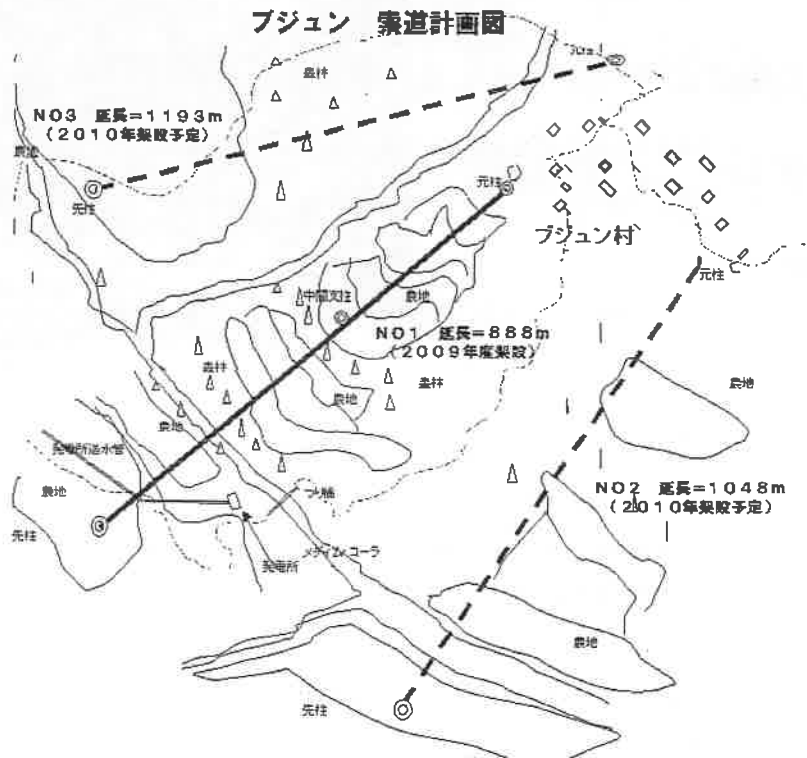


3号線架設計画地

1号線(2009年)
延長 888m
高低差 255m
エンドレスタイラー式

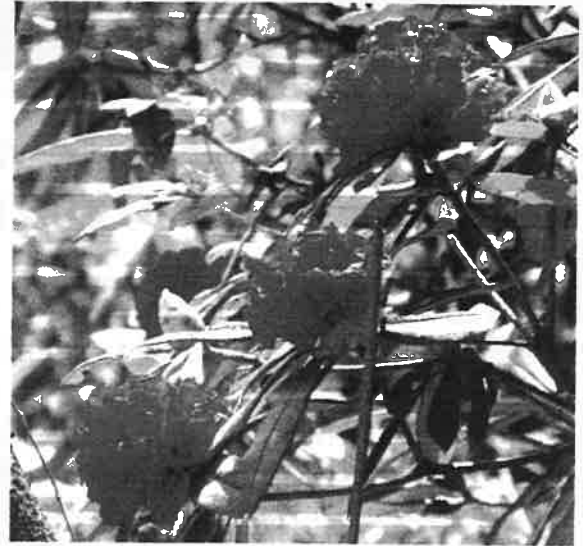
2号線(2010年)
延長 1048m
高低差 330m
エンドレスタイラー式

3号線(2010年)
延長 1193m
高低差 172m
複軌交走式



3月のブジュン村訪問団、参加者募集します！

目にしみる真紅のシャクナゲの花、白く輝くヒマラヤの山々
そして、心にしみる村人との交流



3月はヒマラヤの標高2,300m付近のトレッキングが一年で一番楽しい時期。

ネパールの国の花、真紅のシャクナゲが、その大木の原生林に一斉に咲き乱れ、青い空、白い山々をバックにその美しさをきわだたせています。

徳島ネパール友好協会は、ブジュン村での索道事業の2期工事の完成に伴い、2011年3月上旬、まさに当地のベストシーズンに訪問団を派遣します。

1. 行程表(変更する場合があります)

	月日	行 程	宿泊地
1	3月4日	徳島出発 6:00 ~ 関空 9:00/11:00 ~ 香港 16:05/17:25 ~ カトマンズ 22:15	カトマンズ
2	3月5日	カトマンズ滞在	カトマンズ
3	3月6日	カトマンズ 6:00 ~ ベシサハール 12:00 ~ ガレガオン 17:00	ガレガオン
4	3月7日	ガレガオン ~ シャクナゲ群生地	テント
5	3月8日	シャクナゲ群生地 ~ ブジュン村(索道完成見学)	ブジュン
6	3月9日	ブジュン村 6:00 ~ ガレガオン 9:00 ~ ベシサハール 12:00 ~ カトマンズ 19:00	カトマンズ
7	3月10日	カトマンズ観光等	カトマンズ空港出発 23:25 機中
8	3月11日	香港 5:45/10:20 ~ 関空 14:40 ~ 徳島 18:30	

2. 費用

総額約275,000円(申込み時に13万円、残りは2月末までに)

3. 申込み締め切り

1月末日



ブジュン村はマナスル三山の眺望が抜群の尾根道から2時間程歩いたところにあります

2010年度ネパール、ブジュン村での索道 (ロープウェー)建設にご支援をお願いします

2009年12月3日、ブジュン村の「徳島の日」、ネパールで第1号となる農産物運搬用の索道が完成し、盛大な完成式典がとり行われました。

この索道は、1999年に私たち徳島ネパール友好協会が寄贈した、小型水力発電所と村の各家庭の電灯設備の完成10周年を記念して計画した3本のうちの1本目です。建設資金は、郵貯管理機構の国際ボランティア貯金の配分金と企業や団体、個人の皆様からの寄付金で、そして現地での建設支援には、県内の索道技術者の方々に長期間、無償で参加いただきました。皆様の暖かいご協力のおかげで完成することができましたこと、深く感謝申し上げます。

ところで近年、ブジュン村のような山村では、主要な働き手の出稼ぎが増加しているため、農作業の中で特に運搬作業が女性や子供、老人の大きな負担になっています。この村は集落と主要農地が標高差300m、直線距離でも1km程もあり、村人は急な石段の運搬作業をととても辛く感じていたようで、この計画を知っただけでもたいへん驚き喜び、そして完成した索道は、彼らにとってまさに驚異の「魔法のロープウェー」だったと思います。ネパールにはこのような村は無数にあり、索道は今後全土に広まる可能性があります。



2009年度 ウィンチとモーター
(水力発電の昼間の余剰電力使用)



2009年度 積載荷重300kgのゴンドラ

また、この第1号の索道はエンドレスタイラー式といわれるタイプで、徳島では険しい山間部での木材搬出や土木工事の資材運搬などで普通に使われていますが、ネパール国内では全く知られておらず、水力発電のエンジニアでさえ初めて見るその機能に高い関心を示しており、工事関係の方面でも導入が進むものと思われます。

さて、完成して10ヶ月が経過しましたが、すでに農産物やその副産物、家畜のえさにとどまらず、建築用の石や砂など大量の物資を運搬し、大いに活躍、絶賛され、見学者もたくさん訪れています。

本年度は、昨年度の上流と下流に残りの2本の索道を建設、あわせて不足する電力を補うため発電設備の増強を計画しています。事業費は約2100万円、うち約1630万円をボランティア貯金より、残り約470万円は当協会の負担となり、多額の資金集めに迫られています。経済状況の非常に厳しい時期ではありますが、どうか皆様のあつご支援をお願い申し上げます。

2010年10月 徳島ネパール友好協会



2009年度 中間支柱H=12m

振込先 徳島ネパール友好協会 阿波銀行石井支店(普通)1009369
または 石井郵便局 01600-2-52742

ウェブアルバムに写真をたくさん掲載しています。是非ご覧ください

<http://picasaweb.google.com/tonfaoffice>



索道建設支援カレンダーです。当カレンダーを活用した資金集めにご協力お願い致します。

マナスル三山

2011 CALENDER

January

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

February

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

March

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

April

S	M	T	W	T	F	S
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

May

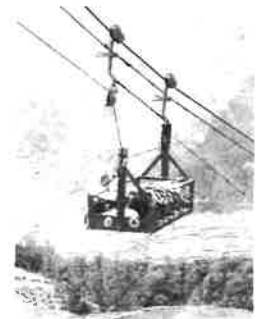
S	M	T	W	T	F	S
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

June

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3 4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

July

S	M	T	W	T	F	S
						1 2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						



August

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

September

S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

October

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

November

S	M	T	W	T	F	S
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

December

S	M	T	W	T	F	S
					1	2 3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

⊙ 大安
★ ブジュン村の降参の日

Email: tonfa@mxi.netwava.or.jp 徳島ネパール友好協会 TEL: 088-675-0835 / FAX: 088-674-4168

2011年春のブジュン村索道(ロープウェイ)事業の完了を目指して頑張っています。皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。

徳島

TOKUSHIMA

徳島 2010年(平成22年)11月25日 木曜日

ネパールの森林再生探る

来春、苗と現地へ

「森の案内人」田中さん帰国

「徳島ネパール友好協会」(杜和彦会長)とともに同国・ブジュン村に入り森林の再生を探っていた上勝町の「森の案内人」田中貴代さん(61)が12月上旬、帰国した。現地では樹木の様子を観察したほか、村人が栽培を希望する樹木の種子を持ち帰り、育成方法を調べて、来春、再び同村に入る予定だ。(田中昭宏)

村人に育成方法を指導

調に育っており、さらに下草を家畜のヤギや牛が食べるため、山の手入れも行き届いていないという。

田中さんが村人に聞いたところ、村人が「シリング」と呼んでいるイチイの木と、「ロクタ」と呼ばれるジンチヨウゲの栽培を望んだ。「シリング」は樹皮などが薬用に

ヒマラヤ山脈のふもとにあるブジュン村は生活燃料の確保のため森林の伐採が進んでいたが、11年前、同協会が水力発電所を寄付で建設して以来、山の緑が戻りつつある。同協会が昨年から取り組んでいる荷揚げ用索道(簡易ロープウェイ)建設に同行した田中さんは11月29日から6日間、滞在。標高約1600メートルの同村の森では若い樹木が順



村のビニールハウスで樹木の苗の育成を指導する田中貴代さん(左)＝ネパール・ブジュン村。田中さん提供

といった現金収入がない同村にとって貴重な換金植物になるためだ。ともにも日本への輸入が禁止されていないため、田中さん

ブジュンで植林指導

上勝の田中さん

徳島県内で苗木作りや植林活動に取り組んでいる田中貴代さん(61)は上勝町旭、林業が、ネパールのブジュン村周辺で、乱伐によって荒廃した森林の再生に乗り出す。徳島ネパール友好協会の依頼を受け、27日に出発する協会のブジュン訪問に同行。苗木作りを指導し、植林活動を技術面で支援していく。

田中さんはブジュン村 暖房の燃料にしており、の人たちと山に入り、木村に持続可能な森林資源の実を採取。その種を村管理のサイクルを導入するの畑にまき、苗木作りのが狙いだ。のこぎや生育管理の仕方、同村では、協会が新たなを教える。1年後に再訪に2本の索道の建設を進し、成長した苗木を山にめるなど生活向上を後押し、植樹する。村では自然林として、田中さんを伐採したまきを炊事やも、協会の林業家と

27日、苗木作りに出発

「森の大切さ伝えたい」

自宅の20センチの畑でアオヤトチノキなど30種類以上張り切っている。の広葉樹の苗木を育て、ブジュン村などネパール各地で植林活動を行っている。田中さんは「こんな種類の木があるか分からないので手探りになるが、山肌が目立つ。植林の習慣がほとんどないため森活動を指導する真のボラヒマラヤのふもとで役立つ光栄。ネパールの人崩れや洪水の原因にもなるとして13年前から活躍。たちに森の大切さ、植林



ネパール・ブジュン村で植林のための苗木作りを始める田中さん(上勝町旭)

は両方の種子を持ち帰った。上勝町の自宅の農園で、種子から苗に育てる方法を試み、その過程をメモにする作業を始めている。来春、同協会が再び同村に入るのに同行して、栽培方法を村人に伝える予定だ。田中さんは「指導にも熱心に耳を傾けてくれ、森林を取り戻したいという村人の熱意が伝わってきた。来春には上勝で栽培を試みる樹木の苗を現地で植えたい」と話している。

索道建設技術団に同行し、ブジュン村で森林再生方策や植林・育成指導にあたる上勝町「森の案内人」田中貴代さん 報道記事

椎茸農園で活躍するネパール研修生

《事務局だより》

“いらっしゃい、サキヤさん！”

昨年末、ネパールからラジェンドラ・サキヤさんが初めて徳島を訪れました。

堪能な日本語、温厚な人柄、そして豊富な知識と経験を持ち、日本のマスコミ取材にはよく同行されるガイドとして著名な友人であります。

この度の徳島訪問は、日本のNGO数団体から招聘お受け来日、ところがその内の行事のひとつがキャンセルされたため、合間をぬっての訪問が実現したものです。

11月28日来徳し、当協会関係団体（事業所）訪問、阿波踊り、鳴門大橋渦の道、眉山などの観光、そして、ネパール訪問希望者（経験者）との懇親、更に徳島市内の椎茸農園ネパール人研修生を訪ね励ますなど活躍され、12月2日に次の用務先である三重県（津）に旅立たれました。

（追記）サキヤさんから「この度は本当にお世話になりました。徳島に行って良かったです。

協会の皆さんに宜しくお伝え下さい」とのメールを頂きました。



椎茸農園ネパール人研修生を訪ねて



ブジュン村上部尾根筋からのマナスル3山の遠望

徳島ネパール友好協会

☎779-3211

徳島県名西郡石井町藍畑字西覚円718-5

TEL・FAX 088-674-4168 TEL 088-675-0835

○事務局よりのお願い 会費未納の方は、下記に振込んで下さい。

振込先

（銀行振替）阿波銀行 石井支店 （普）1009369 徳島ネパール友好協会

（郵便振込）石井郵便局 01600-2-52742 徳島ネパール友好協会

徳島ネパール友好協会メールアドレス : tonfa@mxi.netwave.or.jp